広報とちお

発行所
栃尾市役所
新潟県栃尾市
（電話750・26）

人口の動き
（11月末日現在）

男	18、936人
女	20、203人
計	39、139人
世帯数	7、057

第7回

定例市議会開かる

―会期は十五日間―

第七回市議会は、十一月二十六日午前十一時、織物組合に招集されました。

当日は、佐藤議長病気欠席のため、伊東副議長が開会を宣し、会期を十二月十日までと決定、提出議案のうち次のものがそれぞれ議決になりました。

○栃尾市職員定数条例の一部を改正する条例

○栃尾市議会の議決又は住民の一般投票に付すべき財産、営造物又は議会の議決に付すべき契約に関する条例

○栃尾市契約条例の一部を改正する条例

○栃尾市印鑑条例

○国民健康保険特別会計歳入歳出予算追加更正

○伝染病院特別会計設定について

○伝染病院特別会計歳入歳出予算

○伝染病院特別会計一時借入金について

○結核病棟特別会計設定について

○結核病棟特別会計歳入歳出予算

○結核病棟特別会計一時借入について

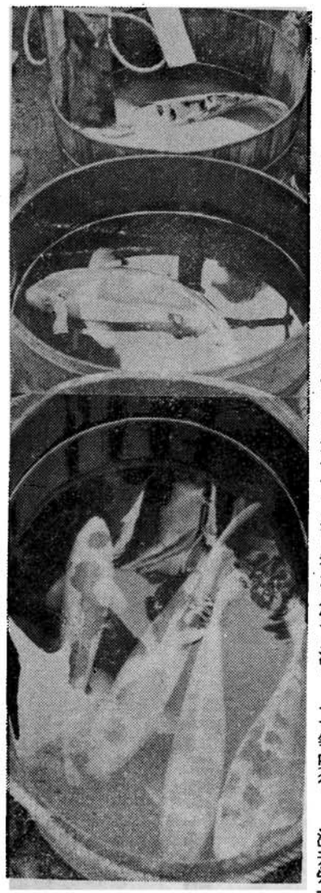
○国民健康保険規約の一部を改正する規約

○専決処分報告について（国保特別会計）

工業統計調査にご協力を

毎年行われる工業統計調査が、今年も十二月末日現在で実施されることになりました。

調査は、一月中旬調査員が各事業所へおじやすることになつております。調査員があがりましたらよろしくお願い申しあげます



鯉錦の賞入

養鯉組合……

錦鯉品評会終る

養鯉組合の錦鯉品評会が十一月二十四日栃尾小学校校庭で開かれました。

各地から集まつた出品点数一八七点が、審査員長渡辺芳夫外六名の審査員によつて次の者が入賞と決まりました。またこの日が二十四日市日とあつて参観者も多く、各部に別れ会場広く色どられた錦鯉とあいまつてなかなかの盛会でした。

☆一部

一等吹谷　浅井栄太郎

二等吹谷　関　市蔵

一之貝　佐藤　忠明

三等一之貝　佐藤　忠明

〃　外山長次郎

小向　川上　四郎

中　諏佐　六郎

大野　千野　恵三

赤谷　椎谷万之助

吹谷　桜井藤太郎

☆二部

特等一之貝　佐藤　忠明

一等一之貝　今井　寅松

二等半蔵金　米山　右門

吹谷　諸橋　力弥

栃尾　小林　富次

三等一之貝　今井　寅松

☆三部

特等　県知事賞

一之貝　渡辺民十郎

半蔵金　米山　右門

一等栃堀　馬場潤三郎

二等一之貝　今井　寅松

栃堀　馬場潤三郎

一之貝　鯉　政

三等一之貝　外山長次郎

栃堀　馬場潤三郎

吹谷　諸橋　一作

☆四部

特等　中越支庁長賞

赤谷　椎谷金兵衛

一等一之貝　剣持　茂

二等一之貝　今井　寅松

〃　鯉　政

栃尾　小林　富次

三等一之貝　外山長次郎

〃　鯉　政

赤谷　原田紋之助

〃

栃尾　小林　富次

平　土田　一郎

栃尾　小林　富次

歳末です!! 防犯にいっそうのご注意を

歳末の防犯はだいじょうぶですか？次のことを守りましょう!!

皆さん、一年の総決算をする歳末がせまりました。何かと心忙しいことと思います。この時期になりますと、だれでも油断やすきがありがちで、犯罪者はこの油断やすきをねらつております。

警察では犯罪の予防警戒に努力するとのことですが、防犯組合員である私達ひとりひとりが協力して犯罪予防の万全を期したいと思います。それで次のことを充分注意して犯罪にかからないように、そして平和のうちにお正月を迎えられるようにいたしましょう。

一　戸締、施錠は火の用心といつしよに忘れないようにすること

二　現金や貴重品は他人にわからない場所にしつかりしまつておくこと（現金はなるべく金融機関に預入しておいた方が安全です）

三　大金を持つての夜間外出は避けること

四　歳末大売出し、市日等混雑する処では「スリ」がいますから、懐中物、手廻品に注意すること

五　タナボタ式の金もうけやバカに安い衣料品等はごまかしだと思つてまちがいありません

毎月の定例市日に街頭の香具師にひつかかつて泣く者がたえません（サクラ（香具師の仲間）が田舎者に変装したり又、街のおかみさんを装つて子供などをおんぶして巧みに一般のお客の中にまじつて盛んに買物をしておりますから、これにつりこまれてひつかからないよう充分注意してください。

六　不審な者や押売人が立廻つたら警察、駐在所、又は防犯委員に連絡すること。

七　万一被害にかかつたら現場はそのままにしてすぐ警察に届けましよう。

（栃尾市防犯組合）

保健の窓から

……保健婦をご利用下さい……

市役所の保健衛生課に、皆さんのよりよい健康を保ち、明るい生活を築くため、相談相手となる、保健婦のいることをご存知でしようか。

保健婦が、市役所におかれるようになつたのは、三十年の一月からですが、皆さんに知つていただき、また、利用してもらう機会が少なかつたようですので、保健婦の仕事について簡単に説明し、今後のご利用をお願いしたいと思います。

一、保健婦の担当区域

市役所保健婦（四名）

旧町川西、上塩谷、下塩谷の各地区

保健所保健婦（六名）

旧町川東、東谷、入東谷、荷頃、西谷、中野俣、半蔵金の各地区

保健婦は、注射をやつたり、投薬するのが本業ではありません。結核患者、赤痢など伝染病にかかつた人の家族を訪問したり患者と医師との連絡、家族内の感染防止、また、赤ちやんの育て方などについても、いろいろ相談を受けます。その他、予防接種や集団検診等の医師の介補に出たりいたします。

二、保健婦の主なる仕事

(1)家庭訪問【結核、乳幼児、性病、伝染病、慢性疾患】

1 在宅患者及び家族に対して看護指導を行います

2 家族の感染防止

3 育児指導

4 健康相談

(2)集団指導【結核、乳幼児、妊産婦、伝染病、受胎調節（保健所と協力）その他環境衛生指導】

1 衛生教育

2 集団検診

以上が保健婦活動の概略ですが、個人的問題や、集団的事業及び計画等についてのご相談は、ご遠慮なく申しでて保健婦をご利用下さい。（保健衛生課）

栃尾保健所健康診断日割表

曜日	診断内容	時間
月	結核検診	午前十時から午後三時まで
火	母子（乳幼児・妊産婦）性病	午後一時から午後三時まで
水	結核検診	午前十時から午後三時まで
木	母子（乳幼児・妊産婦）性病	午後一時から午後三時まで

右のとおり健康診断を行なつておりますからご利用下さい。

なお、栄養相談、医療社会事業等のご相談にも応じます。

―めざましい品質の向上―

木炭品評会開かる

古志郡木炭品評会がさる十一月二十四日栃堀小学校において開催されました。

出品点数一七五点、内入賞者次のとおり

◎県知事賞　特等

白炭　椿　賢吉（栃堀）

黒炭　仲野和一（栃堀）

◎中越支庁賞　一等

黒炭　佐藤文治（来伝）

〃　佐藤　保（〃）

◎二等

白炭　島己之七（栃堀）

黒炭　星野多津夫（〃）

〃　長谷川和美（平中野俣）

〃　椿　弥助（来伝）

〃　大崎才吉（〃）

〃　佐藤豊次郎（〃）

◎三等

椿　謙一　外一一名

◎四等

島　嘉三　外三〇名

製炭技術の向上はめざましく進歩しつつあつて、昭和二十四、五年当時の品評会において最優秀品が今回の二等入賞程度の製品であると、県の審査係員が話されており、特に国有林奥地の雑木による製品が二等の上位に入賞したことは、製炭者の努力の跡がうかがわれるとともに製炭技術が一般に飛躍的に向上されてきていることが立証されます

白炭と黒炭の生産比率は十数年前までは、そのほとんどが粗雑な白炭であり、黒炭は、軟かいもの、炎が出るものとしか考えられず生産もわずかなものであつたが、現在は、その生産の約八割が黒炭であり、往年の生産比率を逆転し、硬度や炭化の質の向上に見るべきものがあります。

栃尾市における木炭生産量は年間約五十万貫、その金額約四千万円、米、繭に次ぐ生産を誇つております

火の用心

新生活運動

十一月実践目録

一、家庭内で話し合い活動をいたしましよう。

一年の計は元旦にありというが、十二月中に今年の経過を反省し来年の計を打ち建るため家族の話し合いをやり、家庭で話し合いをしたことがらの中で隣近所や区内に働きかける必要のあることは記録しておき、会合のときに話し合いの種にしましよう。

二、正月行事は簡素にしましよう。正月を目前に控え楽しく、明るい家庭にするため、青年団や、婦人会で申し合せた事項をとり入れて、簡素で豊かな正月を家族の話し合いで計画しましよう。

三、門松はなるべく自粛いたしましよう。立てるときは自分の山の松の下枝を切ることにしましよう。

芯松は絶対に切らないで下さい。

芯松を買わないことにしましよう。

芯松を飾る不心得は捨てましよう。

四、家計簿をつけましよう

毎月の生活費を記録し、家庭生活を計画的に切り盛りし、鉛筆を持つ習慣をつけましよう。

五、結婚式は公営結婚をやりましよう。

利用の細部については中央公民館に問合せてください。

六、正月行事は全市が一月実行することにしましよう

問答

戸籍

問　第二　死亡

死亡届は、死亡した日から何日以内にどこの役所へ届けでるのですか。

答　死亡地の市役所又は、町村役場へ死亡の事実を知つた日から数えて七日以内に届けて下さい。

問　届書用紙は、どこにありますか、又、何通提出するのですか。

答　市役所、又は、町村役場にあります。本籍地で死亡した場合は一通、本籍地以外で死亡した場合は二通提出して下さい。

問　届出するとき医師の診断書はいらないでしようか。

答　死亡診断書が必要です。ただし、診断書は届書の下欄に印刷してありますから、診断した医師に記入してもらつて提出して下さい。

問　届出のとき何か持参するものはありませんか。

答　届出人の印鑑と国民健康保険の保険証、米の購入通帳など持参して下さい。

問　届出人は、原則としてだれですか。

答　これには順序がありまして、第一に同居している親族で配偶者、子、親、兄弟姉妹等です。なお、未成年者でも意志能力のあるとみなされる人は届出人となることができます。

問　いろいろ聞かせていただきましたが、今までの手続の大体の順序を聞かせて下さい。

答　まず、死亡地の市役所、又は、町村役場で死亡者の本籍がどこにあるかを調べ、本籍地なら届書用紙を一枚、本籍地以外なら二枚もらつて診断した医師の所で記入してもらつた後、届出人はだれかをきめ、その届出人の印鑑および国民健康保険証、米の購入通帳など持参して市役所又は町村役場へ届けて下さい

民生委員選ばれる

――新委員三十五名――

新しい民生委員がきまりました。今までの委員は、合併前の昭和二十八年十二月に委嘱され、三年間の任期が去る十一月三十日で満了となつたもので、定員も五十八名であつたのが三十五名となり、十二月一日づけで厚生大臣から委嘱されたものです。

民生委員は、社会奉仕の精神で保護指導にあたり、社会福祉の増進に努めることを使命としております。皆様の良き相談相手としての活躍が望まれています。新委員は次表のとおりです。

民生委員総会開かれる

今年第二回の民生委員総会が、十一月二十日大町宝光院で開会されました。

この民生委員総会は、年二回開催されることになつており、毎年四月総会に活動方針の決定がなされ、十二月には反省的総会が開催されていたが、今年は今までの委員の任期が十一月三十日で満了となるため、繰上げて開会したものです。

この日、市長上京中のため牧野助役から任期中の活動に対し感謝の意が述べられ、引続いて民生委員から体験発表および緊急動議が提出され、生活困窮者に対する更生住宅建設促進の要請を決議、今までにみられない盛会のうちに散会しました。

部落に電話が入りました

支所廃止により、電話のない部落へ電話を架設する計画がすすめられておりましたが、こんど次の部落へ電話が入りましたから、ご利用ください。なお、共同電話となつたために電話番号が変つたものもお知らせします。

一、〇一五番　入東谷公民館（旧支所）
一、〇五一番　下来伝部落
一、〇五五番　来伝小学校
七三七番　森上小学校
五、九一五番　東谷診療所
五、九五一番　赤谷上部落
五、九五五番　赤谷下部落
七、四一五番　一之貝農協
七、四二五番　一之貝小学校
校軽井沢分校
七、四五一番　軽井沢公民館
七、四五五番　一之貝小学校

栃尾市民生委員名簿

区	住所	氏名	担当区域
栃尾地区	小貫	箕輪住太郎	小貫、土ケ谷
	山田	下村　由雄	一之渡戸、山田、新町
	大町	佐藤　嘉信	大町、金町三区
	岩神	佐野　栄吉	大野、岩神、上谷内、下谷内、三光
	旭町	若杉　栄七	旭町、滝之下、仲子町
	金町	姉崎利一郎	金町一、二、四、五区
	東町	中沢　参治	東町、七々町、清水町
	原	林　辰男	金沢、原、巻淵
	吉水	浅野　順久	吉水、栃倉、上樫出
	熊袋	藤田　春乃	熊袋、二日町
	人面	鈴木　利武	下塩、人面、文納
	楡原	稲田　キセ	鴉ケ島、岩野、水沢、楡原
	下樫出	関根　義一	山口、下樫出、二ッ郷屋、明戸、山屋
	塩新町	藤田　イ子	蒲谷、塩新町、平野俣、梅之俣、塩中、九川
	本所	斎藤　甚作	人塩川、本所、大倉
	上塩	大港　克己	滝ノ口、島田、山葵谷、天平、沖布、大野原

区	住所	氏名	担当区域
荷頃地区	松来	尾　敏雄	松尾、吹谷、寒沢
	天下島	伝　作次	上来伝、下来伝
	赤谷	椿　菲沢	平、天下島、宮沢
	菅畑	谷　ナミ	泉、赤谷
	栃堀	金兵工	大川戸、菅畑、大倉
	〃	五十嵐豊作	小向、栃堀
	〃	桑原　宏右	栃堀
	〃	星　賢栄	栃堀
東谷地区	栗山沢	杉野　久平	栗山沢
	東中野俣	上村　タキ	新山
	〃	目黒　寅吉	繁窪
	北荷頃	酒井隆之助	北荷頃、本津川
	〃	西片　俊吉	一之貝
	一之貝	佐々木金一	一之貝
	軽井沢	佐藤ミヨシ	軽井沢
	比礼	磯部　沖邨	比礼
	森上	千野仙一郎	森上、木山沢
	中	石丸　朝徳	中、西野俣、田之口
	半蔵金	平沢逸之助	半蔵金
	〃	林　熊永	田代
	西中野俣		西中野俣

年賀郵便特別取扱開始

25日頃までにだしましょう

年賀郵便の取扱は、十五日から開始されます。十二月に入れば、だれでも今年は多忙にならないうちに年賀状をと思うのだが、雑務に追い廻わされてのびのびとなり、年賀郵便特別取扱期間中（十二月十五日から二十八日まで）に出せなかつたり押し迫つて大急ぎで書いたため住所や氏名を誤つたり、出し洩れがあつたりし勝であります。本年は是非、只今から昨年の来信等を調査し差出枚数を定めて印刷したり其の他の準備を始めて、次のようにして廿四五日頃までに必ず出すことにしましょう。

一、お年玉つき年賀はがきを早目に買い求めることと。本年は、寄附金つき五円と寄附金のない四円の二種類のはがきがあり、四円も五円も賞品と賞品の当せん率は同じです。

二、住所、氏名は、はつきりと詳しく書くこと郵便局では、年賀状を短期間にぼう大な数量を取扱うために、行先別に分ける作業や配達に、臨時局員として学生や一般人を使役しますから、あて先の市名には、県名（北海道は国名）を、町名には郡名を冠記するほか、丁名や番地とともに、同居者や年少者には世帯主名を必ずはつきりと肩書して、郵便局の取扱いが便利となるよう協力しましょう。

三、「年賀郵便」と書いた紙をつけてたばねる。年賀郵便は、別に取扱われるので一般の郵便に混ざらないように「年賀郵便」と書いた紙をつけて、丈夫な紐で括ねるか、ばらばらに出すときは、一枚一枚に必ず「年賀」と朱書すること。

四、なるべく郵便局へ出すこと。

年賀状は、ポストに差入れても結構ですが郵便局では、なるべく局窓口へ差し出されるよう希望しています

十二月の市税は

固定資産税第三期分 国民健康保険税十二月分 〔〕であります

期限を守って、恥かしくない、規律正しい納税をお願いいたします。

◎滞納は他人の迷惑になります。

栃尾中学校 新校舎に移転

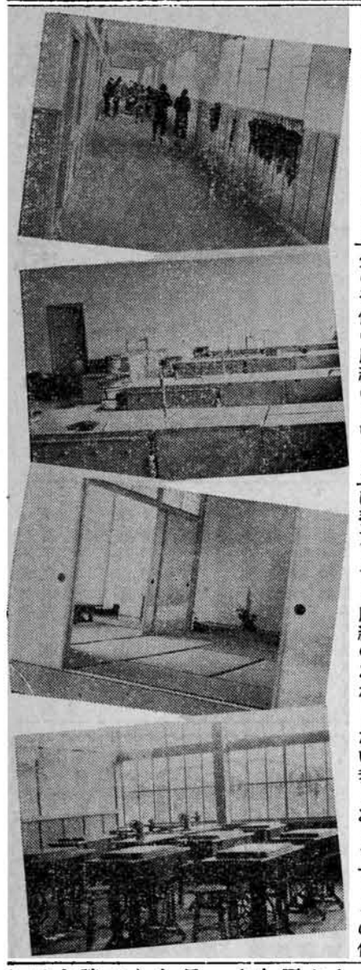
落成と同時に移転を予想されていた栃尾中学校は、さる十一月十五日上之原の新校舎に移転を完了しました。

この新校舎は、十月末落成したもので教室二棟、職員・生徒玄関および調理室の一棟、計三棟で内訳としては、普通教室一六（一年六クラス、二年五クラス、三年五クラス、）特別教室九管理室六（教務室外五）を有し、防火壁など近代的に造られており、特に特別教室の設備など見るべきものがあります。

この新しい校舎をますますきれいにと生徒達は床板のミガキに懸命です。

栃尾中学校の生徒数は、男三九三名、女四〇四名計七九七名、職員数は二六名です。

（写真は上から廊下、調理室、礼法室、洋裁室など特別教室の一部）



学期末にそなえて

教育委員会学校教育課

師走の風も冷たく年の瀬がやつてまいりました。

皆さんのかわいい子供さんがたも二学期の勉強が終つて二十五日頃から、それぞれ成績通知票をもらつて帰られることと思います。

さて、その成績表を見てどのように指導したらよいかを申し上げたいと思います。

どうかすると私たちは自分の子供の成績のよいときはたいへんほめて、ときには賞などを与えますが、成績でも悪いとしかる一方で全く子供にとつては気の毒ないたりでありまず。これは、成績の悪いのは努力がたらないからだと決めつける親の考えがあるからではないでしようか。確かに中には努力がたらないで成績の悪い者もありますが、中には知能がたらなくていかないものもあります。また中には環境が勉強するようにできていないためにできない者もあります。その他友達関係の悪い者や、青春期に入つた生理的現象からくる者、ときには栄養や病気、特に鼻や耳や目が悪いためからきている場合もあります。すなわち、成績が悪いということには、悪くなる何かの理由がある訳です。

ものをもいわずバカとか低能とかしかりつけることなく、その原因を静かに考えていただき、もし、不明でしたら受持ちの先生に相談していただきたいと思います。そして先生と父兄とが協力して子供の教育にあたるようにすることが大切です。特に慎んでいただきたいことは〝バカ〟とか〝低能〟とかということばでしかつていただかないことです。このようなことばで常にしかりますと、子供達は自然に劣等感をもち、おれはだめなんだと引つ込みがちになり勉強もきらいになつてまいります。少しでも良いところを見つけ出しほめてやつてください。そうして力づけてやつてください。そのことがかえつて子供達に勉強の意欲を起させます。子供は決しておとなを小さくした者ではありません。子供の気持になつてよく考えてやつてください。

新生活運動のすすめ方 ②

二、訪問集会には、どんな効果があるか。

（その7より）

7　興味ぶかく知識や技術を身につけ、種々の話題について、自分の意見に間違いや考え及ばないことがあるときは、話しあいの間に自分で訂正することができます

8　人の話（集つた仲間や助言者などの経験や意見）を理解しようとする努力によつて「聞き上手」になります、そればかりでなく話しあいの間に受ける感じや、自分の考えを正しく発表することによつて発表の経験をつみ、思考をまとめる力がついてきます。

9　人の話を理解して、協同の調整による民主的な社会生活のありかたや態度が身についてきます

三、訪問集会は、このようにして開きましよう

市制が施行されたわが栃尾市は、都市とは申せ三分の一が都市型で他は農山村型である関係上、その立場は自由であり、一の観念にとらわれた人間関係の中に、固定的な階層からくる秩序の矛盾も感じないで、主従的な権力支配の関係の中に埋没しているといわれています。変化を好まない現状維持的な物の考え方にさえられているこの住民の生活の中に、どのようにしたら新しい生活の芽を伸すことができるか、伸び悩み、挫折しているこの住民の生活の中に、どのようにしたら新しい生活の芽を伸すことができるか、新しい芽ばえをどうして育てゆくか、それには劃一的な承り形式の集会からたれにも平等に自由に話し合いる集会を、魅力あるものにしてたえず暮しの中で開いていかなければなりません。しかし町部にあつては、個人の立場は自由であり、一の率的な考え方や、やり方は農山村部と異なり、同質的なものによるつながりが喜ばれ、各人各様であつて、職業も家庭の事情も個人の興味や必要も極めて多様であるが、主として農村部について述べるとしましよう。

農村部の大部分は、そうすることが良いことであり必要なことであることが判つても、部落の全部が一致した行動をとるのでないとなかなか動こうとしません、そこでこのような訪問集会は、小さな区域ごとに全部落民が参加できるようにして納得してもらい〝おもだち〟の理解と支持を得ることが極めてたいせつな準備段階の仕事であります部落とか、班とかの組織で、十五世帯位の単位が集りを育てていくに都合がよいようです。

（栃尾市中央公民館）

予防接種を受けましよう

ただ今各所において、ジフテリアの予防注射および結核予防法によるツベルクリン反応、レントゲン撮影を行なつています。該当者は必ず受けられるようお願いいたします。

予防注射を受け、伝染病のない明るい市を築きたいものです。

（保健衛生課）